



令和8年9月16日
九州地方整備局

「九州建設技術フォーラム2026」 AIが拓く社会インフラの未来 ～ICTが産み出す土木の技術イノベーション～

- 「九州の建設技術における産学官の連携」を目的に、10月5日・6日の2日間にわたって福岡国際会議場で「九州建設技術フォーラム2026」【開催テーマ】“AIが拓く社会インフラの未来～ICTが産み出す土木の技術イノベーション～”を開催します。
- 九州建設技術フォーラムとは、建設技術の開発・普及促進のために、産学官（企業・大学・行政）それぞれが新技術の開発・活用の最新情報等に関する取り組みについての情報を発信・交換し、技術情報の展示、プレゼンテーションなどの形をとりながら連携を深め、九州における更なる建設技術の発展を目指すもので、今年で23回目の開催となります。今回は、九州大学大学院システム情報科学研究院 教授 倉爪 亮（くらづめ りょう）氏による「環境情報構造化に基づくサービスロボット・土エロボットシステムの実現」の基調講演やWEB配信、ブース展示、プレゼンテーションなど、多彩な内容を予定していますので、より多くのご来場、WEB参加をお待ちしております。
- 「インフラメンテナンス九州フォーラム2026」も同時開催されます。
インフラメンテナンス市区町村長会議九州・沖縄ブロック及びインフラメンテナンス国民会議九州フォーラムによる合同開催となります。今回は、「第一部：基調講演」、「第二部：市区町村長会議」、「第三部：パネルディスカッション」の内容で予定していますので、より多くのご来場、WEB参加をお待ちしております。
- 2026年の開催概要

■名 称：九州建設技術フォーラム2026

■主催者：九州建設技術フォーラム実行委員会

■日 時：令和8年10月 5日（月）13：00～17：00
10月 6日（火） 9：20～16：30

■場 所：福岡国際会議場（福岡市博多区石城町2-1）

■参加料：無料（会場内への入場はインターネットによる事前申込が必要となります。来場を希望される方には、下記の九州建設技術フォーラムのホームページより事前申込をお願いしています。）

■内 容：○基調講演「環境情報構造化に基づくサービスロボット・土エロボットシステムの実現」

講師 九州大学大学院システム情報科学研究院 教授 倉爪 亮 氏

○リクルーティングプレゼンテーション

建設業界への就職に関心をお持ちの方を対象とした各機関による業務紹介を行います。

特に就職を控えた大学生・高校生の方の参加をお待ちしております。

○技術情報の展示 計95ブース

フォーラムホームページにて工法等紹介動画、技術紹介カタログ等を掲載。

なお、本フォーラムでは継続教育（CPD登録）について、（公社）土木学会、（一社）全国土木施工管理技士会連合会、（一社）建設コンサルタンツ協会のプログラム認定が受けられます。

開催プログラム等の最新情報は、下記の九州建設技術フォーラムのホームページをご確認お願いします。

（九州建設技術フォーラム：<https://www.cag-forum.com/>）

※同時開催 インフラメンテナンス九州フォーラム2026

「人の繋がりで動き出すインフラマネジメント」

（インフラメンテナンス九州フォーラム2026：<https://jcca-kyushu.jp/imkyushu/>）

記事に関する問い合わせ先

【九州建設技術フォーラム実行委員会 事務局】

九州地方整備局 TEL：０９２－４７１－６３３１（代）

TEL：０９２－４７６－３５４７（直通）

企画部 建設情報・施工高度化技術調整官

ふさまえ かずとも

房前 和朋

（内線３１３２）

やました しげあき

山下 繁昭

（内線３４５３）

企画部 施工企画課長補佐

【インフラメンテナンス九州フォーラム２０２６に関する問い合わせ先】

九州地方整備局 TEL：０９２－４７６－３５４２（直通）

企画部 企画課長補佐

いしまつ かずたか

石松 和孝

（内線３１５５）



九州の建設技術における産学官の連携

AIが拓く 社会インフラの 未来

～ICTが産み出す土木の技術イノベーション～

九州建設技術フォーラム 2026

入場
無料

日時

10/5月・6火
Monday Tuesday

[12時30分
受付開始]

[9時00分
受付開始]

会場

福岡国際会議場(福岡市)

●主催:九州建設技術フォーラム実行委員会 (公社)土木学会西部支部/(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会/(一社)日本建設業連合会九州支部/(一社)福岡県建設業協会/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部/(一社)日本道路建設業協会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会九州事務所/(一社)日本建設機械施工協会九州支部/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)日本埋立浚渫協会九州支部/特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会/(一社)全国測量設計業協会連合会九州地区協議会/(一社)全国特定法面保護協会九州地方支部/(一社)九州地域づくり協会/(一社)九州地方計画協会/(一社)北部九州河川利用協会/(一社)九州建設技術管理協会/国土交通省九州地方整備局/福岡県/佐賀県/長崎県/熊本県/大分県/宮崎県/鹿児島県/北九州市/福岡市/熊本市/(独)水資源機構構築後川局/西日本高速道路(株)九州支社/福岡北九州高速道路公社/(一社)全日本建設技術協会九州地区連合会

●後援:㈱西日本新聞社/㈱日刊工業新聞社/㈱日刊建設工業新聞社/㈱日刊建設通信新聞社/㈱九建日報社/㈱西日本建設新聞社

〈お問合せ先〉■一般社団法人 九州建設技術管理協会 / Tel.092-471-0189

■一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 / Tel.092-434-4340

<https://www.cag-forum.com/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

本フォーラムは、持続可能な開発目標の達成に貢献することをめざします。

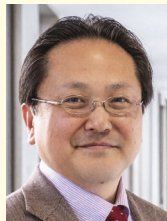


12:30～ 【受付開始】1Fロビー

13:00～13:15 【開 会 式】3Fメインホール

13:15～14:15 【基調講演】3Fメインホール

「環境情報構造化に基づくサービスロボット・ 土工ロボットシステムの実現」 リアルタイムで生配信



講師 九州大学大学院システム情報科学研究院 教授
倉爪 亮 氏

【プロフィール】

1991年東京工業大学機械物理学専攻修士課程修了、同年(株)富士通研究所入社、1995年東京工業大学機械宇宙学科助手、同年東京大学生産技術研究所博士研究員、2002年九州大学大学院システム情報科学研究院助教授、2007年より同教授、現在に至る。
専門はロボット工学。日本ロボット学会、計測自動制御学会、日本機械学会のフェロー。日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門学術業績賞、計測自動制御学会システムインテグレーション部門学術業績賞、日本機械学会賞(技術功績)等を受賞。

14:15～17:00 【技術情報の提供】

- ◆1Fロビー ブース展示
- ◆2F多目的ホール ブース展示
- ◆2Fロビー ブース展示／自治体パネル展示／ポスターセッション
- ◆4F402+403、405+406 プレゼンテーション(14:30開始)

お知らせ▶▶▶▶▶

◎「基調講演」は、当日WEB配信します

10月5日(月)に開催の「基調講演」は、YouTubeによるライブ配信を行います。視聴ご希望の方は、<https://youtube.com/live/4vbj5WkdD-E> にアクセスしてください。

◎リクルーティングプレゼンテーション(参加費無料)日程:●10月5日(月)14:30～16:00 ●10月6日(火)13:30～15:00 場所:413・414会議室

建設業界への就職に関心をお持ちの皆さんを対象とした各関係機関による業務紹介のプレゼンテーションを行います。特に就職を控えた大学生・高校生のみなさんの参加をお待ちしております。
参加機関:国土交通省九州地方整備局/福岡県/(一社)日本建設業連合会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会九州事務所/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部/特定非営利活動法人九州コンクリート製品協会/(一社)日本建設機械施工協会九州支部/(一社)日本道路建設業協会九州支部

インフラメンテナンス 国民会議九州フォーラム 「九州フォーラム2026」

【日 時】令和8年10月6日(火)

【会 場】4F 411・412、410会議室

【時 間】13:00～17:30

※プログラムの詳細は、専用ホームページ参照

インフラメンテナンス国民会議九州 検索

技術情報の提供

ブース展示

(1Fロビー・2F多目的ホール・ロビー)

応募された技術を、下記の分類ごとに
パネルや模型等を使って紹介します。

安全防災 インフラDX 維持管理

環境 品質 コスト

※1Fロビーは、実演が主体の展示



プレゼンテーション

(4F402+403、405+406)

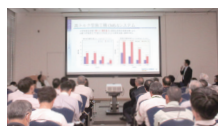
応募された技術について、下記分類ごとに
発表を行います。

(発表は1コマ25分)

安全防災 インフラDX 維持管理

コスト 学会

●発表者
ブース出展者、学会



工法紹介動画等は、 フォーラム専用ホームページで紹介

各出展技術に関する「工法紹介動画」や「技術紹介カタログ等」は、フォーラム専用ホームページ内の「出展者等の紹介」にアクセスしてご覧ください。

「出展者等の紹介」では
以下の情報を発信

技術ジャンル別出展者名

技術概要書

工法等紹介動画

技術紹介カタログ等

ポスターセッション

(2Fロビー)

主催団体や大学等の若手研究者の
発表及び自治体の事業紹介の場です。



研究機関等のパネル等展示



※自治体のパネル展示

継続教育 (CPD登録)について

本フォーラムでは、(公社)土木学会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会のプログラム認定を受ける予定です。その他の団体及び会員の方でも申請することができます。

「九州建設技術フォーラム2026」へご来場のみなさまへのお願い

ご来場には、WEBによる事前申込が必要!

ご来場の方は必ずインターネットによる事前申込を行ってください。また、来場時には事前申込時に発行するQRコードを会場の受付コーナーでご提示ください。

※QRコードは、出力して会場にご持参ください。

★WEBによる事前申込の方法について ※申込期間:2026年9月1日(火)～10月5日(月)

以下のQRコード、または専用ホームページの「事前申込要領」のバナーから申込フォームにアクセスし、必要事項を記入後に、送信していただければ完了です。尚、本フォーラムでは、開催の1日目と2日目のそれぞれで申込が必要となりますので、ご注意ください。

スマートフォンは、こちらから

【1日目】▶



【2日目】▶



パソコンは、こちらの専用ホームページから

九州建設技術フォーラム2026 検索

URL:<https://www.cag-forum.com/>



人の繋がりで動き出す インフラマネジメント

主催：インフラメンテナンス市区町村長会議 九州・沖縄ブロック
インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム 合同開催

2026年10月6日(火)
13:00～17:30 (受付12:30～)

福岡国際会議場 4F

〒812-0032

福岡県福岡市博多区石城町2-1

参加費
無料

会場参加：先着200名 WEB参加：先着500名



当イベントはCPDプログラムに認定される予定です

インフラの老朽化が進む中、多くの自治体は自然災害対応や人材・予算・技術の制約に対応した、効率的なインフラメンテナンスへの転換に踏み出せていないのが現状です。今回は、独自の歩みを始めた自治体から、どのように課題解決をしたのか？誰と連携して施策を実現できたのか？を共有してもらい、“みんなで繋ぐ”“未来に継ぐ”インフラマネジメントについて討論します。

プログラム

1. 開会の挨拶

13:00～13:15

インフラメンテナンス市区町村長会議

九州・沖縄ブロック幹事 長崎市長

九州フォーラムリーダー 久留米工業大学 学長

国土交通省 九州地方整備局 局長

内閣府 沖縄総合事務局 次長

鈴木 史朗 氏

日野 伸一 氏

森下 博之 氏

伊藤 高 氏

第一部：基調講演

2. 国土交通省の

13:15～13:45

インフラメンテナンスに関する取組みについて

国土交通省 総合政策局

公共事業企画調整課 課長

笠井 雅広 氏

3. 今後のインフラマネジメントの

13:45～14:15

あり方について

インフラメンテナンス国民会議 副会長

植野 芳彦氏

第二部：市区町村長会議

4. 市町村における

インフラメンテナンスの取組み状況 14:25～15:45

【登壇者】

①ブロック幹事：長崎市長

②企画委員：柳川市長、武雄市長、日田市長、鹿屋市長、浦添市長、
熊本市副市長（代理）、宮崎市道路維持課長（代理）

③構成員：築上町(福岡県)、南阿蘇村(熊本県)
延岡市(宮崎県)、長崎市(長崎県)

(1) 市町村における取組み事例調査の報告

(2) 課題解決に向けた具体的事例の紹介

(3) 各県企画委員による意見発表・とりまとめ

第三部：パネルディスカッション

5. パネルディスカッション

15:55～17:25

『人の繋がりで動き出すインフラマネジメント

～現場が語るわがまちの知恵と工夫～』

【ファシリテーター】

(株)日本ピーエス スマートインフラサービス推進室長 福島 邦治 氏

【登壇者】

インフラメンテナンス国民会議 副会長

植野 芳彦 氏

山口県

吉村 崇 氏

日向市

米良 成功 氏

高森町

土井谷 顕 氏

※ディスカッションには第二部で具体的事例紹介を行う4自治体も参加

6. 閉会の挨拶

17:25～17:30

九州フォーラムサブリーダー

(一社)建設コンサルタンツ協会 九州支部 顧問

田中 清 氏

申込方法



PCより

<https://ws.formzu.net/dist/S21578006/>



スマートフォンより



【申込期間】

2026.9.7～2026.10.1

【共催】(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部

【協賛】(一社)九州建設技術管理協会/(一社)九州地域づくり協会/(一社)九州地方計画協会

【後援】国土交通省九州地方整備局/内閣府沖縄総合事務局/(公社)土木学会西部支部/(公社)日本コンクリート工学会九州支部/

(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会/(一社)日本建設業連合会九州支部/

(公社)日本技術士会九州本部/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)日本橋梁建設協会/

(特非)九州コンクリート製品協会/(公社)日本工学アカデミー九州支部/(株)日刊建設工業新聞社/(株)九建日報社/

(株)日刊建設通信新聞社

第一部 基調講演 プレゼンター



九州地方整備局企画部長、水管理・国土保全局治水課長を経て、2026年8月より現任。現在は、公共事業企画調整課長として、国土強靱化やインフラ老朽化など、公共事業に関する様々な課題に取り組んでいる。

国土交通省 総合政策局
公共事業企画調整課 課長

かさい まさひろ
笠井 雅広 氏



橋梁メーカーや建設コンサルタント、国の研究機関を歴任し、橋梁・インフラマネジメントの第一人者として携わる。現在でも富山市政策アドバイザーや国土交通省の各専門委員などとして社会インフラの維持管理などに取り組んでいる。

インフラメンテナンス
国民会議 副会長

第三部 パネラー

うえの よしひこ
植野 芳彦 氏

第二部 市区町村長会議ブロック会議 会議メンバー



長崎県長崎市生まれ。東京大学法学部を卒業後、運輸省（現・国土交通省）に入省。観光庁企画室長、内閣府地方創生推進事務局総括参事官、海上保安庁第五管区海上保安本部長、九州運輸局長などを歴任。令和5年4月に長崎市長に就任。

長崎市長
インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック幹事

すずき しろう
鈴木 史朗 氏



1989年柳川市役所に入庁。産業経済部長、総務部長を経て、2025年に柳川市長に就任し現在1期目。市職員時代は、大雨時の洪水対策として、「先行排水」を地域住民と共に推進した。市長就任後も災害に強いまちづくりを目指している。

柳川市長
インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック企画委員

まつなが ひさし
松永 久 氏



東京大学法学部卒業後、総務省入省。大分県庁、内閣官房、福岡市役所への出向を経て、総務省行政管理局副管理官を最後に退職後、武雄市役所へ入職。財政課、企画課を経て平成27年1月武雄市長に就任。現在3期目在任中。

武雄市長
インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック企画委員

こまつ ただし
小松 政 氏



大分県日田市生まれ。東京大学法学部を卒業後、厚生省（現・厚生労働省）に入省。在フランス社会保障制度調査員、厚生労働省社会・援護局総務課長などを歴任。大分大学副学長、松山大学特任教授などを経て、令和5年8月に日田市長に就任。

日田市長
インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック企画委員

むくの みちこ
椋野 美智子 氏



鹿児島県鹿屋市生まれ。大阪大学経済学部を卒業後、日本航空（JAL）に入社し、4年間の勤務後帰郷。鹿児島大学大学院農学研究科修了、鹿児島県議会議員を3期務めたのち、令和8年2月鹿屋市長に就任。現在1期目

鹿屋市長
インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック企画委員

ごうばら たくお
郷原 拓男 氏



沖縄県浦添市生まれ。カリフォルニア大学バークレー校修士課程修了後、社会医療法人仁愛会 介護老人保護施設アルカディアに勤務。NPO法人ライフサポートで代代表理事を務めたのち、平成25年2月に浦添市長に就任。現在4期目在任中。

浦添市長
インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック企画委員

まつもと てつじ
松本 哲治 氏



熊本商科大学経済学部卒業後、昭和61年に熊本市へ入庁。政策局長、上下水道事業管理者を歴任し、令和7年4月に熊本市副市長に就任。行政経営、財政運営及びインフラ事業経営の経験を生かし、社会資本の戦略的維持管理、防災・減災対策、持続可能な都市経営の推進に取り組んでいる。

熊本市 副市長

たなか としむ
田中 俊実 氏



1992年宮崎市役所入庁。これまで土木課、都市計画課、下水道整備課など、主に市のインフラ整備・維持管理部門を歩む。市街地整備課長等を経て、2025年4月より現職。道路インフラの維持管理に取り組む。

宮崎市
道路維持課 課長

わたなべ ひでひこ
渡辺 英彦 氏



福岡県築上町生まれ。福岡大学体育学部卒業後、1995年築城町（現築上町）役場に入庁。生涯学習課長、産業課長などを経て、2026年2月に築上町長に就任。町職員時代は被災地復興支援に積極的に参加し、消防団分団長として地域防災にも尽力。町長就任後も地域防災力の向上による安心・安全なまちづくりを目指している。

築上町長
インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック構成員

第三部 パネラー
ふるいち あきお
古市 照雄 氏



熊本県熊本市生まれ。平成25年に南阿蘇村議会議員（2期）、令和3年に衆議院議員秘書、令和5年9月に第25代防衛大臣秘書を経験後、令和7年3月に南阿蘇村長に就任。現在1期目在任中。

南阿蘇村長
インフラメンテナンス市区町村長会議
九州・沖縄ブロック構成員

第三部 パネラー

おおた よしひろ
太田 吉浩 氏



2018年延岡市役所入庁。下水道課に配属されて6年間汚水管・雨水管の工事や維持管理に従事。その後土木課に異動し、主に市道や付属施設の維持管理を担当し、現在3年目。

延岡市
土木課 技師

ありま しんのすけ
有馬 晋之介 氏



1996年長崎市役所に入庁。中央総合事務所地域整備1課長を経て、2025年4月より現職。現在は、安全安心で快適に暮らし続けられるまちづくりに向け、道路・河川・公園の適正な維持管理の推進に取り組んでいる。

長崎市
中央総合事務所 理事

第三部 パネラー
しばはら こういち
柴原 浩一 氏

第三部 パネルディスカッション パネラー

<ファシリテーター>



1997年（株）日本ピーエス入社。以来、PC橋の施工管理、設計、技術計画や企画に携わる。2017年～2025年までツタワルドボクの副会長を兼任。土木の魅力ややりがいや学生に伝える活動に従事。2023年7月からインフラ維持管理の部署を担当。

（株）日本ピーエス
スマートインフラサービス推進室 室長

ふくしま くにはる
福島 邦治 氏



2013年高森町役場に入庁。建設課係長、農林政策課課長補佐等を経て、2025年4月より現職。主に高森町が管理する道路、河川、農道等々、様々な工事の発注・監督に携わってきた。

高森町
建設課 課長

どいたに あきら
土井谷 顕 氏



2006年山口県庁入庁。道路維持管理、河川空間オープン化、新設コンクリート品質確保等に従事。2024年より現職。県と市町が連携する道路維持管理の群マネに取り組んでいる。

山口県 土木建築部
道路整備課 主査

よしむら たかし
吉村 崇 氏



法面作業員、建設コンサルタントを経て2021年に日向市入庁。現在は水道課主任技師。自主研修グループ「日向市土木技術研究会（ひむかどぼくら）」代表を務めるほか、行政エンジニア支援機構（そらる）や宮崎県コンクリート診断士会で技術研鑽を重ね、「人の群マネ」の実践に取り組んでいる。

自主研修グループ
「日向市土木技術研究会（ひむかどぼくら）」代表

めら まさのり
米良 成功 氏



建設コンサルタント、横浜市役所を経て2008年延岡市役所入庁。景観計画の策定や都市計画事業を経験。その後公園・下水道・道路の整備や維持管理業務に従事し、2026年4月から橋梁のメンテナンスを担当。

延岡市
土木課 専門員

かねもり ゆきこ
兼森 友紀子 氏

（一社）建設コンサルタンツ協会九州支部
平日 9:00～17:00
電話 092-434-4340
メール imkyushu@jcca.or.jp
HP https://jcca-kyushu.jp/imkyushu/